

## 鉢の裁き (1) [要約]

ヨハネの黙示録 16:1~11

- 1 また、私は、大きな声が聖所から出て、七人の御使いに言うのを聞いた。  
「行って、神の激しい怒りの七つの鉢を、地に向けてぶちまけよ。」
- 2 そこで、第一の御使いが出て行き、鉢を地に向けてぶちまけた。すると、獣の刻印を受けている人々と、獣の像を拝む人々に、ひどい悪性のはれものができた。
- 3 第二の御使いが鉢を海にぶちまけた。すると、海は死者の血のような血になった。  
海の中のいのちのあるものは、みな死んだ。
- 4 第三の御使いが鉢を川と水の源とにぶちまけた。すると、それらは血になった。
- 5 また私は、水をつかさどる御使いがこう言うのを聞いた。「今いまし、昔います聖なる方。  
あなたは正しい方です。なぜならあなたは、このようなさばきをなされたからです。
- 6 彼らは聖徒たちや預言者たちの血を流しましたが、あなたは、その血を彼らに飲ませました。  
彼らは、そうされるにふさわしい者たちです。」
- 7 また私は、祭壇がこう言うのを聞いた。「しかり。主よ。万物の支配者である神よ。  
あなたのさばきは真実な、正しいさばきです。」
- 8 第四の御使いが鉢を太陽に向けてぶちまけた。すると、太陽は火で人々を焼くことを許された。
- 9 こうして、人々は激しい炎熱によって焼かれた。しかも、彼らは、これらの災害を支配する権威を持つ  
神の御名に対してけがしごとを言い、悔い改めて神をあがめることをしなかった。
- 10 第五の御使いが鉢を獣の座にぶちまけた。すると、獣の国は暗くなり、人々は苦しみのあまり舌をかんだ。
- 11 そして、その苦しみと、はれものとのゆえに、天の神に対してけがしごとを言い、  
自分の行いを悔い改めようとしなかった。

### 前回の復習

(A) 獣を拝む者たち

黙示録 14:9 また、第三の、別の御使いも、彼らに続いてやって来て、大声で言った。「もし、だれでも、  
獣とその像を拝み、自分の額か手に刻印を受けるなら、

黙示録 14:10 そのような者は、神の怒りの杯に混ぜ物なしに注がれた神の怒りのぶどう酒を飲む。また、  
聖なる御使いたちと小羊との前で、火と硫黄とで苦しめられる。

黙示録 14:11 そして、彼らの苦しみの煙は、永遠にまでも立ち上る。獣とその像とを拝む者、まただれで  
も獣の名の刻印を受ける者は、昼も夜も休みを得ない。

反キリストの像を拝まなければ、偽預言者から殺されます、そして666の刻印を受けなければ餓死する  
しかありません。しかし、反キリストの像を拝み、666の刻印を押されれば、殺されることはないが、神  
様から火と硫黄池に投げ込まれ、永遠に苦しみを受ける。

黙示録 20:15 いのちの書に名のしるされていない者はみな、この火の池に投げ込まれた。  
この苦しみは永遠に続く。

黙示録 14:13 また私は、天からこう言っている声を聞いた。「書きしるせ。『今から後、主にあって死ぬ死  
者は幸いである。』」御霊も言われる。「しかり。彼らはその労苦から解放されて休むことができる。彼ら  
の行ないは彼らについて行くからである。」  
神様は殉教を勧めておられます。

(B) 第一の鉢の裁き

黙示録 16:1 また、私は、大きな声が聖所から出て、七人の御使いに言うのを聞いた。「行って、神の激し  
い怒りの七つの鉢を、地に向けてぶちまけよ。」

「大きな声」=「神様の声」  
「大きな声」=「重要である」=「緊急性がある」  
7人の天使が裁きを実行する。

黙示録 16:2 そこで、第一の御使いが出て行き、鉢を地に向けてぶちまけた。すると、獣の刻印を受けてい  
る人々と、獣の像を拝む人々に、ひどい悪性のはれものができた。

「獣」=「反キリストの刻印を受けた人々」  
反キリストの像を拝み、反キリストの刻印を受けた人々は、神様から裁かれた。  
「ひどい悪性の腫物」=「皮膚病」・・年を取ってくると体中がかゆくなってきます。皮膚科に言って薬を  
もらってきて塗るとかゆみが収まります。しかし神様の裁きはそんな生易しいものではありません。

(C) 第二の鉢の裁き

黙示録 16:3 第二の御使いが鉢を海にぶちまけた。すると、海は死者の血のような血になった。海の中のい  
のちのあるものは、みな死んだ。  
海の水が血に変わった。魚が死んだ。地球は魚の死んだ悪臭でおおわれる。海の魚は全部死ぬ。

黙示録 8:9 すると、海の中にいた、いのちのあるものの三分の一が死に、舟の三分の一も打ちこわされた。  
ラッパの裁きでは魚の1/3が死にましたが、鉢の裁きでは全部死にました。

(D) 第3の鉢の裁き

黙示録 16:4 第三の御使いが鉢を川と水の源とにぶちまけた。すると、それらは血になった。川と湖が血になった。飲み水がなくなった。飲み水がなくなると人間は死にます。地上の水がすべて血に代わる。

黙示録 16:5 また私は、水をつかさどる御使いがこう言うのを聞いた。「常にいまし、昔います聖なる方。あなたは正しい方です。なぜならあなたは、このようなさばきをなさったからです。」  
黙示録 16:6 彼らは聖徒たちや預言者たちの血を流しましたが、あなたは、その血を彼らに飲ませました。彼らは、そうされるにふさわしい者たちです。」  
飲み水がなくなると、人間は死にます。鉢の裁きは恐ろしいです。神様の正義が成就した。

黙示録 16:7 また私は、祭壇がこう言うのを聞いた。「しかり。主よ。万物の支配者である神よ。あなたのさばきは真実な、正しいさばきです。」  
祭壇の下にいる殉教者。

(E) 第4の鉢の裁き

黙示録 16:8 第四の御使いが鉢を太陽に向けてぶちまけた。すると太陽は火で人々を焼くことを許された。  
黙示録 16:9 こうして、人々は激しい炎熱によって焼かれた。しかも、彼らは、これらの災害を支配する権威を持つ神の御名に対してけがしごとを言い、悔い改めて神をあがめることをしなかった。  
太陽は、火で人々を焼くことを許された。「人々」＝「反キリストを拝む人々。」  
反キリストを拝む人々は、  
第1の鉢の裁きで、悪性の腫物が出来た。  
第2の鉢の裁きで、海の水が血に代わり魚が全部死んだ。  
第3の鉢の裁きで、川と湖が血に変わり、飲み水がなくなった。  
第4の鉢の裁きで、太陽で焼き殺されそうになった。  
それでも、反キリストを拝むのをやめて悔い改めてキリストを信じようとしなかった。

(F) 第5の鉢の裁き

黙示録 16:10 第五の御使いが鉢を獣の座にぶちまけた。すると、獣の国は暗くなり、人々は苦しみのあまり舌をかんだ。  
黙示録 16:11 そして、その苦しみと、はれものとのゆえに、天の神に対してけがしごとを言い、自分の行ないを悔い改めようとしなかった。  
反キリストを拝む人々は、苦しみのあまり舌をかみちぎるほど苦しんだ。  
それでも悔い改めてキリストを信じようとはしなかった。

黙示録 14:9 また、第三の、別の御使いも、彼らに続いてやって来て、大声で言った。「もし、だれでも、獣とその像を拝み、自分の額か手に刻印を受けるなら、  
黙示録 14:10 そのような者は、神の怒りの杯に混ぜ物なしに注がれた神の怒りのぶどう酒を飲む。また、聖なる御使いたちと小羊との前で、火と硫黄とで苦しめられる。」

結論

人間はどこまで傲慢なんでしょう。悔い改めてキリストを信じようとはしません。エジプトのパロのようです。

神様の命令

出エジプト記 3:10 今、行け。わたしはあなたをパロのもとに遣わそう。わたしの民イスラエル人をエジプトから連れ出せ。」

出エジプト記 5:1 その後、モーセとアロンはパロのところに行き、そして言った。「イスラエルの神、主がこう仰せられます。『わたしの民を行かせ、荒野でわたしのために祭りをさせよ。』」  
出エジプト記 5:2 パロは答えた。「主とはいったい何者か。私がおその声を聞いてイスラエルを行かせなければならぬというのは。私は主を知らない。イスラエルを行かせはしない。」

出エジプト記 5:7 「おまえたちはれんがを作るわらを、これまでのようにこの民に与えてはならない。自分でわらを集めに行かせよ。  
出エジプト記 5:8 そしてこれまで作っていた量のれんがを作らせるのだ。それを減らしてはならない。彼らはなまけ者だ。だから、『私たちの神に、いけにえをささげに行かせてください。』と言って叫んでいるのだ。」

出エジプト記 5:12 そこで、民はエジプト全土に散って、わらの代わりに刈り株を集めた。

出エジプト記 5:15 そこで、イスラエル人の人夫がしらたちは、パロのところに行き、叫んで言った。「なぜあなたのしもべどもを、このように扱うのですか。」  
出エジプト記 5:16 あなたのしもべどもには、わらが与えられていません。それでも、彼らは私たちに、『れんがを作れ。』と言っています。見てください。あなたのしもべどもは打たれています。しかし、いけないのはあなたの民なのです。」  
出エジプト記 5:17 パロは言った。「おまえたちはなまけ者だ。なまけ者なのだ。だから『私たちの主にいけにえをささげに行かせてください。』と言っているのだ。」

出エジプト記 5:20 彼らはパロのところから出てきたとき、彼らを迎えに来ているモーセとアロンにあった。  
出エジプト記 5:21 彼らは二人に言った。「主があなた方を見て、裁かれますように。あなた方はパロやその家臣たちに私たちを憎ませ、私達を殺すために彼らの手に剣を渡したのです。」  
出エジプト記 5:22 それでモーセは主の元に戻り、そして申し上げた。「主よ。なぜあなたは民に書をお与えになるのですか。何のために、私を遣わされたのですか。」  
出エジプト記 5:23 私がパロのところに行つて、あなたの御名によって語ってからこのかた、彼はこの民に書を加えています。それなのにあなたは、あなたの民を少しも救い出そうとはなさいません。」

(1) 杖を蛇に帰る奇跡

出エジプト記 7:10 モーセとアロンはパロのところに行き、主が命じられたとおりに行なった。アロンが自分の杖をパロとその家臣たちの前に投げたとき、それは蛇になった。  
出エジプト記 7:11 そこで、パロも知恵のある者と呪術者を呼び寄せた。これらのエジプトの呪法師たちもまた彼らの秘術を使って、同じことをした。  
出エジプト記 7:12 彼らがめいめい自分の杖を投げると、それが蛇になった。しかしアロンの杖は彼らの杖をのみこんだ。

(2) 水を血に変える奇跡

出エジプト記 7:19 主はまたモーセに仰せられた。「あなたはアロンに言え。あなたの杖を取り、手をエジプトの水の上、その川、流れ、池、その他すべて水の集まっている所の上に差し伸ばしなさい。そうすれば、それは血となる。また、エジプト全土にわたって、木の器や石の器にも、血があるようになる。」

(3) カエルの奇跡

出エジプト記 8:3 かえるがナイルに群がり、上って来て、あなたの家にはいる。あなたの寝室に、あなたの寝台に、あなたの家臣の家に、あなたの民の中に、あなたのかまどに、あなたのごね鉢に、はいる。

出エジプト記 8:8 パロはモーセとアロンを呼び寄せて言った。「かえるを私と私の民のところから除くように、主に祈れ。そうすれば、私はこの民を行かせる。彼らは主にいげにえをささげることができる。」

出エジプト記 8:13 主はモーセのことばどおりにされたので、かえるは家と庭と畑から死に絶えた。

出エジプト記 8:15 ところが、パロは息つく暇のできたのを見て、強情になり、彼らの言うことを聞き入れなかった。主の言われたとおりでである。

(4) ぶよの奇跡

出エジプト記 8:17 そこで彼らはそのように行なった。アロンは手を差し伸ばして、杖で地のちりを打った。すると、ぶよは人や獣についた。地のちりはみな、エジプト全土で、ぶよとなった。

(5) あぶの奇跡

出エジプト記 8:24 主がそのようにされたので、おびたしいあぶの群れが、パロの家とその家臣の家とにはいって来た。エジプトの全土にわたり、地はあぶの群れによって荒れ果てた。

出エジプト記 8:31 主はモーセの願ったとおりにされたので、あぶはパロとその家臣およびその民から離れた。一匹も残らなかった。

出エジプト記 8:32 しかし、パロはこのときも強情になり、民を行かせなかった。

(6) 疫病の奇跡

出エジプト記 9:3 見よ、主の手は、野にいるあなたの家畜、馬、ろば、らくだ、牛、羊の上に下り、非常に激しい疫病が起こる。

出エジプト記 9:7 パロは使いをやった。すると、イスラエル人の家畜は一頭も死んでいなかった。それでも、パロの心は強情で、民を行かせなかった。

(7) 腫物の奇跡

出エジプト記 9:10 それで彼らはかまどのすすを取ってパロの前に立ち、モーセはそれを天に向けてまき散らした。すると、それは人と獣につき、うみの出る腫物となった。

(8) 雷と雹の奇跡

出エジプト記 9:23 モーセが杖を天に向けて差し伸ばすと、主は雷と雹を送り、火が地に向かって走った。主はエジプトの国に雹を降らせた。

出エジプト記 9:28 主に祈ってくれ。神の雷と雹は、もうたくさんだ。私はおまえたちを行かせよう。おまえたちはもう、とどまってはならない。」

出エジプト記 9:33 モーセはパロのところを去り、町を出て、主に向かって両手を伸べ広げた。すると、雷と雹はやみ、雨はもう地に降らなくなった。

出エジプト記 9:34 パロは雨と雹と雷がやんだのを見たとき、またも罪を犯し、彼とその家臣たちは強情になった。

(9) いなごの奇跡

出エジプト記 10:4 もし、あなたが、わたしの民を行かせることを拒むなら、見よ、わたしはあす、いなごをあなたの領土に送る。

出エジプト記 10:5 いなごが地の面をおおい、地は見えなくなる。また、雹の害を免れて、あなたがたに残されているものを食い尽くし、野に生えているあなたがたの木をみな食い尽くす。

出エジプト記 10:17 どうか今、もう一度だけ、私の罪を赦してくれ。おまえたちの神、主に願って、主が私から、ただこの死を取り除くようにしてくれ。」

出エジプト記 10:18 彼はパロのところから出て、主に祈った。

出エジプト記 10:19 すると、主はきわめて強い西の風に変えられた。風はいなごを吹き上げ、葦の海に追いやった。エジプト全域に、一匹のいなごも残らなかった。

出エジプト記 10:20 しかし主がパロの心をかたくなにされたので、彼はイスラエル人を行かせなかった。

(10) やみの奇跡

出エジプト記 10:21 主はモーセに仰せられた。「あなたの手を天に向けて差し伸べ、やみがエジプトの地の上来て、やみにきわれるほどにせよ。」

出エジプト記 10:22 モーセが天に向けて手を差し伸ばしたとき、エジプト全土は三日間真っ暗やみとなった。

出エジプト記 10:28 パロは彼に言った。「私のところから出て行け。私の顔を二度と見ないように気をつける。おまえが私の顔を見たら、その日に、おまえは死ななければならない。」

出エジプト記 10:29 モーセは言った。「結構です。私はもう二度とあなたの顔を見ません。」  
血による奇跡

出エジプト記 12:7 その血を取り、羊を食べる家々の二本の門柱と、かもいに、それをつける。

出エジプト記 12:13 あなたがたのいる家々の血は、あなたがたのためにしるしとなる。わたしはその血を見て、あなたがたの所を通り越そう。わたしがエジプトの地を打つとき、あなたがたには滅びのわざわいは起こらない。

出エジプト記 12:29 真夜中になって、主はエジプトの地のすべての初子を、王座に着くパロの初子から、地下牢にいる捕虜の初子に至るまで、また、すべての家畜の初子をも打たれた。

出エジプト記 12:30 それで、その夜、パロやその家臣および全エジプトが起き上がった。そして、エジプトには激しい泣き叫びが起こった。それは死人のない家がなかったからである。

出エジプト記 12:31 パロはその夜、モーセとアロンを呼び寄せて言った。「おまえたちもイスラエル人も立ち上がって、私の民の中から出て行け。おまえたちが言うとおりに、行って、主に仕えよ。」

ヘブル 9:22 それで、律法によれば、すべてのものは血によってきよめられる、と言ってよいでしょう。また、血を注ぎ出すことがなければ、罪の赦しはないのです。

Iヨハネ 1:7 しかし、もし神が光の中におられるように、私たちも光の中を歩んでいるなら、私たちは互いに交わりを保ち、御子イエスの血はすべての罪から私たちをきよめます。

イエス・キリストの十字架の死は、私の罪の身代わりであったと信じるだけで救われます。